

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
理科	化学	2	2	選択

到達目標	自然の事物・現象に関する観察、実験などを通して、人間と自然とのかかわりについて考察し、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。 身近な自然の事物・現象について観察、実験などを通して、それらの基本的な方法を習得し、エネルギーや物質について考察し、自然を探究する力を養う。
-------------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学 期 中 間	物質の状態 化学結合と結晶 物質の三態		
1 学 期 期 末	気体の性質 溶液の性質	さまざまな化学反応について考えるにあたって、物質の状態や反応の原理を理解することが大事。化学理論の分野を確実に理解しておけば、先の内容の学習がとても容易になる。	
2 学 期 中 間	物質の変化と平衡 物質とエネルギー 電池と電気分解	計算問題は繰り返し練習し、パターンに慣れること。	
2 学 期 期 末	化学反応の速さ 化学平衡		
学 年 末	化学平衡		

評価方法と 評価のポイント	定期テスト 80% + 平常点 (提出物、小テスト、実験レポート等)
--------------------------	------------------------------------

教科からのアドバイス

復習が大切です。必ず復習の時間を取りましょう。